

# リサイクル推進員News

発行：東広島市生活環境部廃棄物対策課  
 TEL:082-420-0926 FAX:082-426-3115  
 E-mail:hgh200926@city.higashihiroshima.lg.jp

平素から本市廃棄物行政に多大なご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
 これは、リサイクル推進員の方へ向けての情報紙です。普段の活動の参考にいただければ幸いです。

## ご存じですか？東広島市のごみ事情

項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目 標
市民一人 1日あたりのごみ排出量	947g	935g	921g	900g	875g	850g以下 (令和12年度)
資源化率	9.7%	15.5%	21.8%	22.2%	20.5%	22.2%以上 (令和12年度)

皆様のご協力により、令和2年度以降、市民一人1日あたりのごみ排出量は減少傾向です。  
 令和2年度から令和6年度にかけて、**72g**減少しています。  
 引き続き、ごみ減量化・資源化推進活動にご協力をお願いします。

## 生ごみを減らしたい！そんな方へ

電子申請を開始しました！  
 ぜひご活用ください♪



ごみの減量を目的に、生ごみ処理容器等(コンポストや電気式等)を購入した**費用の一部を助成**します。  
 東広島市にお住まいの世帯主で、市税の滞納がなく、過去にこの助成金(旧補助金を含む)を受けたことがない、または受けたことがある場合は**必要な年数経過している**ことが条件です。

購入後、以下の書類を提出してください。(③・④は市の職員が確認することに同意する場合は提出不要)

①申請書兼請求書 ②領収書 ③住民票 ④滞納のない証明書 ⑤設置状況の様子が分かる写真

 コンポストや キーロー	 かばん型 コンポスト	 電気式処理機	 小型剪定枝 破砕機
<b>助成率</b> 1/2	<b>限度額</b> 1万円	<b>限度額</b> 3万円	

(購入後に助成金の交付対象外であると判明することを防ぐため、購入前に廃棄物対策課  
 (☎082-420-0926) までご連絡ください。)

# 交付金(ごみ減量化・資源化推進事業)の活用方法

リサイクル推進員の皆さんに取り組んでいただき、交付金を活用した活動の例を紹介します。

## 1) 清掃及びリサイクルに関する情報の発信及び伝達に関すること

- 啓発チラシ作成及び配付にかかる各種費用
- 地区内での講演会の開催
- 分別等勉強会の開催

## 2) 資源物及びごみの排出方法、収集日及び集積所の清潔保持の啓発に関すること

- 資源回収ボックスやごみステーションに掲示する看板作成
- 資源回収ボックスやごみステーションの整備(新設や修繕)

## 3) 集団回収その他の自主的リサイクル活動の普及啓発に関すること

- 資源回収実施時の回収や分別作業
- 資源回収場所の整備
- 資源回収場所の維持管理

## 4) 環境負荷の少ない生活様式の普及啓発に関すること

- 地区内での貸出用生ごみ処理容器購入
- 清掃啓発に係る美化活動

いずれの活動も、活動を通じて、ごみの減量化・資源化の普及と推進につながるものが対象です。

### 【募集】

情報紙に掲載させていただける各  
住民自治協議会の活動を募集します。  
他の地域の参考となるような活動  
や地域独自のユニークな活動の報告  
をお待ちしています。

## 令和7年9月17日にごみ減量・資源啓発ワークショップを開催しました



### ＜地域で実践できるごみ減量・啓発アイデア例＞

- ・ごみステーションに情報を掲載する
- ・回覧板を活用(ごみの減量や資源化に関する情報を掲載する)
- ・エコパーク(ごみ処理施設)の見学を実施する
- ・地域の行事で啓発をする
- ・ごみの勉強会を行い、周知する …など

40名のリサイクル推進員の方に参加いただき、ごみの削減と資源の有効活用に向けた具体策や、東広島市で行っている施策についての学習を行いました。

また、学習したことを活かして「地元ですぐに実施できる啓発活動」に焦点を当てたグループワークを実施しました。

リサイクル推進員の方には、今回のワークショップの内容を活かして、引き続き、各地域でのごみ減量と資源化活動の先導役をお願いします。